

麻生田小だより

NO.9 令和3年12月1日 文責 校長 木下浩文

【教育指針】 礼・学・体

【校訓】 かしこく 強く 美しく

【教育目標】 よりよい自他のために主体的に行動できる
子どもの育成

【学校経営スローガン】 安全・安心で毎日来たくなる学校

授業参観・学級懇談会を開催



11月26日に授業参観を実施しました。密を避けるために町内ごとに4時間目と5時間目に分かれて参観いただき、学級懇談会は対面でもオンラインでも参加可能としました。授業参観には多数の保護者の参加があり、教室での子どもたちの様子を見ていただきました。子どもたちもうれしそうで、いつもより張り切って授業を受けているようでした。学級懇談会は対面が多い学級、オンラインが多い学級とさまざまでしたが、学級の様子や修学旅行、見学旅行などの学校行事の様子をお伝えすることができました。ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。3学期には日曜授業参観と学級懇談会を予定しています。

心かがやけ月間の取組

11月は「心かがやけ月間」でした。1日は全市一斉あいさつ運動が行われ、PTA、地域の方々に参加いただきました。その後も学級単位で子どもたちによるあいさつ運動が継続しました。2日は全校朝会の校長講話で『目の見えない犬ダン』という本の読み聞かせをしました。その後、図書館に各学年で読んでほしい「心がきれいになる本」「やさしい気持ちになる本」のコーナーを作り、多くの子どもが読んでくれました。25日の人権集会では優しくしてくれた人に感謝のカード（レインボーカード）を渡す発表がありました。そのあと、図書司書の永松先生から『クレヨンがおれたとき』という本の読み聞かせがあり、各教室で本の内容を振り返りながら人権学習を深めました。この他にも「命を大切にする心」などをテーマに道徳の授業が行われました。また、朝から子どもたちが落ち葉掃きをしてくれました。このような取組を通して心豊かな子どもに育ってほしいことを願っています。



就学時健康診断

11月17日に令和4年度入学児童の就学時健康診断を実施し、約80人の新入児童と保護者が参加しました。例年5年生が新入児童のお世話を検診に回り、その間に保護者向け講演会を実施していましたが、コロナ禍で保護者引率で検診に回る方法をとりました。新1年生が入学してくるときにはコロナが収束していることを願うばかりです。

地震避難訓練を実施

11月19日に地震避難訓練を実施しました。学校経営方針の1つ「命を大切にする指導」の一環です。授業中に大きな地震が起こったとの設定で、シェークアウト訓練を生かして机の下に身を屈め、その後放送に従って防災頭巾をかぶって運動場に避難しました。熊本地震から5年以上たちますが、阿蘇山の噴火など、自然災害はいつ起こるかわかりません。今後も避難訓練を継続していきます。3学期は火災避難訓練を実施します。

学校評議員会を開催

11月24日に学校評議員会を開催しました。今年は4の方に学校評議員をお願いしています。学校経営方針、学校の実態、コロナ禍の対応等を説明した後、意見交換を行いました。



12月の学校行事

- 1日(水) 市学力テスト(算・社) 文化庁巡回公演
- 3日(金) 授業改善・学力充実モデル校公開授業
- 9日(木) 学校保健員会(5・6年)
- 14日(火) 防犯パトロール
- 15日(水) 安全点検
- 17日(金) 校区安全対策協議会
- 22日(水) 1年・6年音楽発表会
- 24日(金) 終業式
- 25日(土)～ 学校閉庁

箏のワークショップ開催

11月26日に箏のワークショップが開催され、6年生が参加しました。体育館に箏が30張を並べ、子どもたちが体験しました。初めて触る子どもが多かったですが、体育館に響く箏の音を楽しんでいました。これは文化庁巡回公演の一環で、12月1日には体育館で尺八と箏のコンサートが低中高学年ごとに1時間ずつ実施されます。

